

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 岡山県

本事業の担当部局名 子ども・福祉部子ども未来課縁むすび応援室

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名	若い世代の将来設計支援事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和1年度
総事業費(A)(円)	24,807,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	24,807,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	24,807,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	62,000	73,000	179,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	62,000	73,000	179,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	24,493,000	0	0	0		24,807,000
	対象経費支出予定額	24,493,000	0	0	0		24,807,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 本県では、希望する誰もが安心して子どもを産み育てることができるよう、少子化対策・子育て支援施策の総合的な計画である「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」に基づき、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでライフステージに沿った施策を切れ目なく展開しているところである。 出生数が14年連続で減少しているなど、より一層厳しさが増している現状に鑑み、新たな視点による施策やこれまでの取組の強化など、より効果的な対策を講じ、成果につなげていく必要がある。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 学生や若い世代に対して、将来の様々なライフイベントを自分事としてとらえ、自分が思い描くライフプランに向けた準備ができるよう、ライフデザイン講座やキャリアデザイン講座を実施する。また、様々なライフストーリーを紹介する「人生ずかん(多様なロールモデルの一覧サイト)」を作成するもの。</p>						

番号	項目	内容
1	若い世代の将来設計支援講座	高校生、大学生等を対象とし、結婚や子育て、家事育児と仕事との両立に関する講座を開催する。講座の開催に当たっては、若い世代が自身の望む将来設計を描くことができるよう、子育て中の方とのワークショップ(ライフデザイン講座)等を実施する。 また、次世代を担う若年層が仕事と家庭の両立を意識し、自らのライフデザインを実現できる職業選択を行えるよう、県内の大学5校と連携し、県内企業でキャリア形成と家庭の両立を経験した多様なロールモデルとキャリアデザインについて話し合う交流会を開催し、働き方や仕事と家庭の両立、キャリア意識等に関する講和やワークショップを実施することで、若者が県内で就職してもライフイベントとキャリア形成の両立が可能であることを認識してもらう。  【対象】 ○ライフデザイン講座 高等学校 5回×60名、大学及び専門学校 25回×40名 ○キャリアデザイン講座 大学 5回×30名 (両講座とも民間事業者へ委託)
2	人生ずかん(多様なロールモデルの一覧サイト)の作成	結婚や出産、子育てといった将来について具体的に描くことができない若者に向けて、人生の先輩である様々な人のライフストーリーを紹介する「人生ずかん(多様なロールモデルの一覧サイト)」を作成し、若者の将来設計支援講座内や、学校の授業等で活用する。
3	企業間の若手従業員交流事業	県内企業の若手従業員を対象としたキャリアデザインや結婚・子育てがしやすい企業環境等をテーマとした研修会を複数回実施し、自身のライフデザインについて考える機会を提供する。また、参加者同士の交流を図ることで、企業の枠を超えた同窓会(同期会)を創出する。 【研修会等の概要】 対象: 県内企業に勤める若手従業員 内容: キャリアデザイン、ライフデザインや結婚・子育てがしやすい企業環境等について年3回の研修を同メンバーで実施する。
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;  <b>【高校、大学、専門学校向けのライフデザイン支援】</b>  過去に実施した講座については、受講者の満足度も高いが、受講人数・対象者に限りがある。令和8年度は、大幅に講座実施回数を増やし、さらに多くの方に受講いただくとともに、「人生ずかん」の作成により、講座以外での将来設計を考える機会も提供する。  <b>【大学生のキャリアデザイン支援】</b>  過去実施の講座は一定数の方に受講いただき、受講者の満足度も高いが、利用していた地域女性活躍推進交付金の要件によりロールモデルを女性に限定していたため、男性受講者への訴求力が弱い課題があった。令和8年度は性別を限定せずロールモデルを選定し、より幅広い層への訴求力向上を図る。</p>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻率		%	3.94 (R11)	3.8 (R6)
	平均初婚年齢(夫)		歳	30.1歳より低下 (R11)	30.2 (R6)
	平均初婚年齢(妻)		歳	29.0歳より低下 (R11)	29.1 (R6)
	おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数		組	1,100 (R11)	628 (R6)
	出生数		人	12,260 (R11)	10,926 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.27 (R6)	
	婚姻件数		件	6,753 (R6)	
	婚姻率			3.8 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	受講者数(高校生向けライフデザイン講座)	人	360 (R8)	352 (R6)
	②	受講者数(大学生・専門学校生向けライフデザイン講座)	人	1000 (R8)	-
	③	受講者数(大学生のキャリアデザイン講座)	人	150 (R8)	70 (R7)
	④	若手従業員交流事業参加者数	人	40 (R8)	-
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	95%以上 (R8)	94.3 (R7)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	(大学生のキャリアデザイン講座)県内で仕事と家庭の両立を行うことについての関心が「高まった」と回答した受講者の割合	%	80 (R8)	74 (R7)
	⑤	若手従業員交流事業参加者満足度	%	70 (R8)	-